

第 11 回 顎口腔機能セミナー 開催要項

【主催】 日本顎口腔機能学会

【主管】 校長 山口 泰彦（日本顎口腔機能学会・会長，北海道大学）

セミナー企画委員長 増田裕次

（顎口腔機能セミナー企画担当理事，松本歯科大学）

【会期】

2019年8月17日（土）～ 19日（月）

（2泊3日）

開始日時：8月17日（土）14時30分

終了日時：8月19日（月）12時00分

【テーマ】 「社会に貢献する口腔機能研究を楽しもう！」

【会場】 ビレッジ安曇野

〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高 6780

TEL：0263(72)8568 URL：<http://villageadumino.freebook.jp/c553.html>

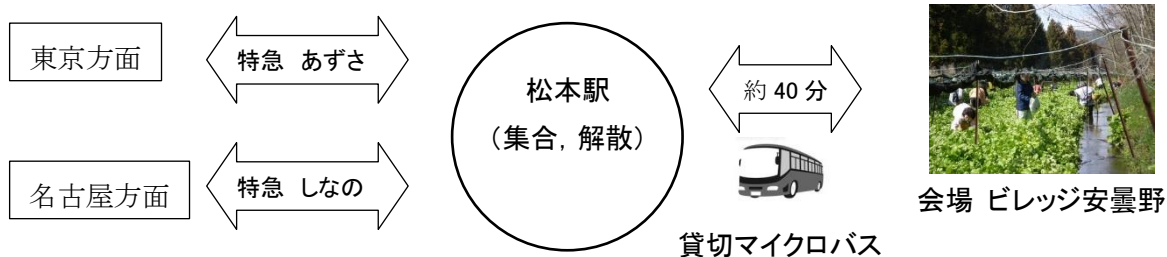
【参加費】 未定

【連絡先】 第11回 顎口腔機能セミナー企画委員会

松本歯科大学 総合歯科医学研究所 顎口腔機能制御学部門

jssfseminar2019@yahoo.co.jp

【交通】 松本駅集合 17日（土）13:00 松本駅解散 19日（月）13:00頃



【申し込み開始】 2019年5月予定。本ホームページにて詳細を掲載いたします。

座学 (①～⑥)

①広島大学 津賀 一弘先生

研究の着想 (なぜ機能研究をするのか?) 「歯科と顎口腔機能」

②鹿児島大学 山崎 要一先生

仮説の検証と実験目的 (何を知りたいのか?) 「機能発達からみた顎口腔機能」

③東北大学 服部 佳功先生

研究方法の選択 (何を記録・測定するのか?) 「加齢 (高齢者) からみた顎口腔機能」

④大阪大学 加藤 隆史先生

結果から見えるもの (何がわかったと言えるのか?) 「睡眠と顎口腔機能」

⑤愛知学院大学 平場 勝成先生

研究の連続性 (次のステップをどう考えるのか?) 「筋活動からみた顎口腔機能」

⑥日本歯科大学 志賀 博先生

社会貢献 (社会に役立つために何をするのか?) 「機能研究から保険収載」

ワークショップ (グループ①～⑥)

①講師：徳島大学 鈴木 善貴先生

「作業環境の違いによる咀嚼筋・肩甲帯筋への影響」

②講師：新潟大学 真柄 仁先生

アドバイザー：新潟大学 井上 誠先生、辻村 恭憲先生

「基礎と臨床から考える嚥下運動記録 - 明日からあなたもエキスパート -」

③講師：新潟大学 堀 一浩先生

「スマートフォンとウェアラブルデバイスを用いた咀嚼回数計測」

④講師：岡山大学 萬田 陽介先生

アドバイザー：岡山大学 皆木 省吾先生

「舌根部は昼夜どれくらい挙上運動をしているか？」

⑤講師：岩手大学 佐々木 誠先生

アドバイザー：東北大学 佐々木 啓一先生、岩手医科大学 玉田 泰嗣先生

「舌力発揮特性の3次元測定は口腔機能評価の新たな指標となりうるか？」

⑥講師：大阪歯科大学 島田 明子先生、日本大学松戸歯学部 飯田 崇先生

アドバイザー：日本大学松戸歯学部 小見山 道先生

「舌の体性感覚における冷温刺激の影響」

プログラム (案)

8月17日 (土)

13:00	JR 松本駅集合
14:00~	参加者受付
14:30~14:45	開校式、ガイダンス
14:45~15:25	座学①広島大学 津賀 一弘先生
15:25~15:55	実習内容要旨全体説明 (各WS講師5分×6グループ)
	休憩 (部屋割り、移動)
16:15~17:15	各グループ説明、実習開始
17:30~18:20	アイスブレイク
18:30~21:00	夕食・懇親会 (バーベキュー)
21:00~	二次会 (実習予備など)
~23:00	入浴

8月18日 (日)

6:00~ 8:30	入浴
7:30~ 8:30	朝食
9:00~ 9:40	座学②鹿児島大学 山崎 要一先生
9:40~ 10:20	座学③東北大学 服部 佳功先生
10:30~12:00	実習
12:00~13:00	昼食
13:00~17:20	実習
17:30~18:10	座学④大阪大学 加藤 隆史先生
18:10~18:50	座学⑤愛知学院大学 平場 勝成先生
19:00~20:00	夕食
20:00~	実習 (発表準備など)
~23:00	入浴

8月19日 (月)

6:00~ 8:30	入浴
7:30~ 8:30	朝食
9:00~ 9:30	座学⑥日本歯科大学 志賀 博先生
9:40~11:40	成果発表 (15分×6グループ)
11:40~12:00	修了式 (松本駅解散 13:00頃)